

実際に使用する際は、必ず商品に書いてある説明をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

#### 【使用方法】

希釈せずにそのまま不快害虫にたっぷり散布

- キャップを開けて、逆さにして、容器の中央部を押すようにして散布します。

#### 【注意事項】

- 体調のすぐれない時は散布しない。
- 誤飲に注意。誤飲の場合、または使用中に身体に異常を感じた場合は、直ちに医師の手当を受ける。
- 風上から散布するなどして、散布液を吸い込んだり浴びたりしないように注意。
- 皮ふに付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落とす。
- 眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 散布中や散布当日は散布区域に小児やペットが立ち入らないようにする。
- 風向きなどを考え、散布液が周辺の人家、通行人、ペット、ペットの餌、洗濯物、玩具、観賞魚などに飛散してかからないように注意。
- 本品は植物に影響の少ない成分を使用しているが、クモやアリ退治で垣根や庭木にはじめて使用する場合は、一部で薬害の有無を確認してから使用する。
- 芝生に使用する場合、環境条件（高温、乾燥等）により薬害が生じる場合があるので、事前に小面積で薬害の有無を確認してから使用する。
- 活着前や栽培管理（水やり、肥料やり等）が不十分で生育不良の芝生では使用しない。
- 食用作物、活着前の植物、栽培管理（水やり、肥料やり等）が不十分で生育不良の植物、草花、花卉などにはかからないように注意。また、それらの植物を植えてある鉢や株元に飛散・流入させない。
- 農薬ではないので、植物保護の目的では使用しない。
- 自動車、白壁などの塗装面、プラスチック、大理石、御影石、コンクリートなどにかからないように注意（変色）。
- 散布後は手足、顔など皮ふの露出部を石けんでよく洗い、うがいをする。
- 室内では使用しない。
- 散布液が水槽、池、河川などに入らないように注意。
- 散布液がかかった不快害虫は種類によって異なるが数分～数日後には退治される。その場ではすぐに退治されない害虫もいる。
- 使用後の空容器は3回以上洗浄してから処理する。

#### 【保管】

使用後はキャップをしっかり締め、飲食物・食器類やペットの餌と区別し、直射日光をさけ、小児の手の届かない冷涼な場所に保管。他の容器に移し替えて保管しない。